

島原市議会 行政視察

十一月十日に長崎県島原市議会の連合会派十六名が、有機農業推進特区や農業の推進についての行政視察のため来市しました。

当日は、市役所の会議室で清宮議長の歓迎あいさつから始まり、島原市議会の馬場連合会派長、当市の川島経済環境部長のあいさつがあり、その後すぐにマイクパスで旧山武町の有機野菜を作付けしている畑を視察に行きました。

時間の都合上、車中で農林水産課及びワタミファーム職員による有機農業推進特区の経緯や有機野菜の流通経路等について説明を行いました。

また、現地では有機野菜の生育状況を確認しながら栽培方法等について説明した後、詳細な質疑応答があり、島原市議会の視察研修は終了しました。

千葉県南十二市 議会議長会

議員研修会

平成十八年十一月十三日(月)千葉県南十二市議会議長会議員研修会が茂原市東部台文化会館で開催され、山武市議会から十三名の議員が参加しました。

当日は、NPO法人 地方自立政策研究所理事長の穂坂邦夫氏を講師に「自立した地域の創造に向けて」という演題で講演が行われました。

これからの議会の役割は住民集会や住民アンケートの実施等により住民自治を更に推進し、地域の問題を地域自ら考え解決策としての政策づくりを力を入れる政策官庁への転換を図れるよう行政改革に取り組んでもらいたいと話されました。これからの山武市のため山武市議会としても、取り組まざるを得ない地方分権と地方の自己改革について幅広く学んでいきます。

飲酒運転根絶に 関する決議

交通事故のない明るい社会の実現は、市民全ての切実な願いである。

しかしながら、関係機関、団体の懸命な努力にもかかわらず、多くの方が交通事故の犠牲者となり、幸せな家庭が一瞬にして崩壊していく悲惨な現実がある。

そのため、こうした悲劇を二度と繰り返さないよう、市民とともに飲酒運転を追放する決意を新たにすることを要がある。

飲酒運転根絶のためには、運転者の交通安全意識の向上はもとより、家庭や職場、さらには地域が一体となつて、「飲酒運転は絶対に許さない」という強い意志を示さなければならぬ。

よって、本議会は、ここに改めて交通安全意識の徹底を強く呼びかけるとともに、市民と一体となって飲酒運転の根絶に向けて全力を挙げて取り組むことをここに決議する。

平成18年10月6日

山武市議会

議会だより 編集委員会

委員長	鈴木 一
副委員長	行木 静
委員	小川 善郎
委員	小川 君江
委員	加藤 忠勝
委員	秋庭 久夫
委員	井野 敬一
委員	山崎喜世子

議会を傍聴しましょう

次の定例会は、12月5日から開催される予定です。簡単な手続きで傍聴できます。

詳しくは議会事務局まで
☎0475(80)1231

編集後記

山武市が誕生してから2回目の議会だよりになりましたが、皆さんのお手元に届く頃は冬も本番になり寒くなっているだろうと思います。今年は寒さが来るのが遅く、農家では畑の作物の発育が良すぎて正月用野菜の出荷が早くなり、現在の安値と需要期の品不足を心配しています。天候だけは人の力でどうする事もできないですね。

地方の時代が来ると言われて久しいですが、地方分権時代に沿って行政組織を築き、財政基盤を堅固にしなければなりません。道は遠いかも知れませんが、この地に住んでいて良かったと言われるようなまちづくりをするのが目的です。市議会では皆頑張つて、住み良い市を作るために努力しています。できるだけ最短距離でやらなければなりません。県では第2ステージの合併案も明らかにされました。

編集副委員長 行木 静